

～メーカー評価はココを観ろ!!～ セグ・ドット・ドラム 非液晶機の開発力!!



グローバルアミューズメント株式会社
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。
企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。

2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の
「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして突出した
存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に特化した、
コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。
現在、ホール&メーカーの双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。

皆様、こんにちは。GA社 代表取締役 青山真将樹です。

昨日から「CR真・花の慶次2」が導入され、市場に賑わい感が出てきましたね。

この調子で年末・年始はしっかりと店頭を盛り上げていきましょう!!

本日は来年以降のメーカー評価について考察記事をご提供いたします。

■“5千台売れる非液晶機”を持っていることが、 強いメーカーの必須要件となってくる!!

今後、メーカーの機械開発は以下のように変わっていくと考えます。

- ①トータル的な開発費を下げていかないと全く収益が出ない。
- ②主軸機開発費は簡単には下げれない。脇役機のローコスト開発力が重要。(脇役が低収益だと主軸機に投資ができなくなり競争力低下。)
- ③液晶機に頼らず、セグ・ドット・ドラムで良機種を出せるノウハウがメーカーの競争力にとって重要になってくる。

■主要メーカー 非液晶機 開発実績と所感

	機種名	青山の主観解説
三洋物産	ドラセグ・ドラム海等	海、わんわん等オリジナルモノを含め、 著作権モノ以外の開発力は高い。
サミー	ビッグドリーム(エレクト)、 ガオガオキング等	定期的にローコスト開発機を発売。 ローコスト開発に対する意識は高そう。
京楽	著作権を使っていない セグ・ドット・ドラムは10年開発無し。	非液晶機開発のノウハウがなさそう。 ダントツでコスト高
平和・オリンピア	ドラム黄門ちゃま	液晶非搭載機は意外に少ない。羽モノのTOKIO には期待。南国等液晶オリジナルモノは強い。
サンセイR&D	ビッグバロン、オークス	時々、セグ機を開発するが実績イマひとつ
SANKYO	F.クイーン、F.ルーセント	ドラム機の開発力は高い。
ニューギン	ダルマッシュ、美夏美華	良台の非液晶機種を時々出す。
藤商事	エキサイト	非液晶機開発のノウハウはありそう。もっと増や してよいのでは?
豊丸産業	餃子の王将シリーズ、悪代官等	ローコスト開発機は超得意。

■ローコスト開発力では三洋、SANKYO、ニューギンは 良さそう。実績イマひとつのサンセイ、京楽はノウハウ無さそう。

総論でいえば、「全メーカーが脇役機種においては、豊丸的な開発も視野に
入れる」というのが正しい方向性だと考えます。著作権モノの液晶機は外注の
“映像屋”をディレクションする“ディレクター的な開発”を行うのに対し、セグ・ドット
ドラムの開発は、試打→振り分け修正(演出バランス修正)に重点を置いた、
職人的な開発になります。著作権モノの開発とは進め方が異なるため、セグ・ドット・
ドラム機の開発については、メーカー間の“ノウハウ差”が大きいと考えます。

例えば、京楽は10年間、著作権無しのセグ・ドット・ドラム機は開発していません。
おそらく、この分野を開発できる人財はいないと予想されます。サンセイも過去実
績を観ると、著作権無し非液晶機の開発は得意では無さそうですね。この「販売台
数5千台でも収益が出る機械」の開発力は超重要。ココが弱いと主軸機の開発
費を捻出することができず、数年以内に“クソ台 乱発メーカー”になってしまうと
予想しています。メーカー評価の1つのポイントとして覚えておいてください。

本日も最後までお読み頂きありがとうございました。